



公民館図書室つうしん

「12月の新刊紹介」



◇ 文学・小説 ◇

BOOK ぴあ『大阪・関西万博 写真集』

10月13日に閉幕を迎えた「大阪・関西万博」158の国・地域が参加し、2000万人を超える素顔に包まれた大阪夢洲での184日間。

参加したそれぞれの人の胸の中に忘れられない思い出をぎっしり残してくれた、この素晴らしい感動と記憶をいつまでも残しておけるメモリアル写真集の発売！

シンボル「大屋根リング」や、その他趣向を凝らしたパビリオンの数々・・・。

行ったことのない人も、実際に行った人ももう一度楽しめる「完全永久保存版」です！

No Image...

大谷 翔平『不可能を可能にする 大谷翔平 120の思考』

今や北海道のみならず日本、そして世界から熱い注目を集める大谷の“二刀流”。当初は各評論家から『不可能』『非常識』と批判的な意見ばかりであった。

しかし、周囲の想像を超えた驚愕の成長を遂げ、今では誰もが“二刀流”を賞賛するまでの実力を身に着けた。なぜ、『不可能』を『可能』となしえたのか？

その鍵は、大谷が培ってきた一流の思考にある。挫折と向き合い、自分を信じ、孤独を恐れず、謙虚であり続けること。そして夢を描き続けること・・・

大谷語録を読めば大谷の成功の土台となった思考を知ることができる。

No Image...

高市 早苗『アメリカ大統領の権力のすべて』

2025年10月、日本憲政史上初の女性総理誕生！

トランプ大統領と渡り合うための対米外交の真実を知る、『政治家・高市早苗』の原点がここにある！

高市早苗氏がアメリカ連邦議会立法調査官として米政治の現場に接した経験をもとに、“世界の最強権力者の実態”をわかりやすく解説。

No Image...

小川 智弘『オアシス 不滅のロック物語』

1994年に鮮烈なデビューを飾るやいなや、「ビートルズの再来」とまで称され、瞬く間にスターダムを駆け上った伝説のロックバンド「オアシス」。

ロックの衰退が語られる今なお、なぜ彼らの音楽が聴き継がれ、再結成が熱狂を呼ぶのか。そのカリスマ性を紐解き、ロックが持つ根源的な魅力を問う。

第1章 オアシスを生んだ「ブリティッシュ・ロック」の土壌

第2章 90年代最高のロックンロール・スターダムへ

第3章 ブリットポップの終焉、ロックンロール・リバイバルの波

第4章 なぜ日本人はオアシスを

第5章 ロックとは何か？ロック・スターとは何か？

No Image...

※この他にも新刊図書多数ございます。

問い合わせ先：南富良野町教育委員会生涯学習係 TEL 52-2145